

## 業績目録記載要領

1. 下記〔記載例〕に基づいて業績目録を作成し、A4版タテの用紙に印刷して提出してください。

※業績審査の場合：

（教授）現職の任用時から業績審査申請時までの業績を記入してください。

（准教授及び講師）現職の再任時から業績審査申請時までの業績を記入してください。

※再任審査の場合：現職の任用時から再任審査申請時までの業績を記入してください。

2. 業績目録は、「Ⅰ著書」、「Ⅱ綜説」、「Ⅲ原著」、「Ⅳ症例報告その他」、「Ⅴ学会発表」、「Ⅵ特許」とし、それぞれ和文と英文に分け、発表年代順に一連番号を付して記載してください。

### 【論文等（Ⅰ～Ⅳ）】

- ・著者が複数のときは、本人に下線を引いてください。
- ・コレスポンディングオーサーには、＊を付してください。
- ・発表雑誌名はClarivate Analytics社 Journal Citation Reportsに従って省略名を用いてください。
- ・Journal Citation Reportsによってインパクトファクター（※参照）を調べて、論文の末尾に括弧書きで（I F＝〇〇）及び（I F補正值＝〇〇）と記入してください。（小数点以下の桁を処理しないでください。）

※インパクトファクターは、最新の5年I Fを使用する。なお、5年I Fを持たない新しい雑誌の場合は直近の数値を使用する。I F補正值の計算方法は、「北海道大学大学院医学研究院教員の資格に関するガイドラインについて」をご確認ください。

- ・受理された論文には受理証明書（写）を付してください。投稿中、準備中の論文は記載しないでください。
- ・国際学会・シンポジウム等の proceedings や abstract は、当該学会発表のところに記載してください。
- ・治験に関する報告論文は、「Ⅳ症例報告その他」の項に記載してください。
- ・科学研究費等の報告書は除外してください。

### 【学会発表（Ⅴ）】

- ・学会発表は、国内学会（全国学会に限る）、国際学会に区分して、特別講演、教育講演、シンポジウム、ワークショップ、一般発表等に分けて記載してください。
- ・本人が筆頭演者として発表したもののみに記載してください。
- ・発表者が複数の時は、本人に下線を引いてください。

----- 〔記載例〕 -----  
様式4

## 業 績 目 録

山 田 一 郎

### Ⅰ 著書

（和文）

#### （1）単著

1. 山田一郎：人工弁の歴史，158頁（医学書院，東京），1972
2. ....

#### （2）共著

1. 太田五郎，山田一郎：胸部外科における抗生物質の使用，210頁－238頁（和田次郎編：新しい胸部外科の臨床，医歯薬出版，東京），1978
2. ....

（英文）

(1) 単著

1. Yamada I : The structure of the pancreas, pp. 1-250 (Igakushoin, Tokyo), 1987

(2) 共著

1. Yamada I, Ohta G : Developmental aspects of the pancreas. pp. 99-113. (Motta, P.M., Ultrastructures of the extraparietal glands of the digestive tract. Kluwer Academic Press, New York) , 1987

II 綜説

(和文)

1. 山田一郎, 太田五郎, 和田次郎 : 人工弁とその移植術, 日医新報 2357, 33-40, 1968

(英文)

1. Yamada I, Ohta G : Modified splenorenal shunt with splenopancreatic disconnection. Surgery, 106, 920-924, 1986

III 原著

(和文)

1. 山田一郎, 藻岩 清 : 先天性胆道閉鎖症の治療, 外科 12, 697-702, 1970
2. 山田一郎 : 模型人工肺に関する研究, 北海道医誌 42, 140-154, 1977

(英文)

1. Yamada I, Ohta G. : Thrombosis of prosthetic valve. J Cardiovasc Surg 14, 85-92, 1972 (IF=4.457) (IF 補正值=4.457)
2. Ohta G. , Yamada I, Saito H : Thrombosis of prosthetic valve. J Cardiovasc Surg 16, 87-98, 1973 (IF=3.133) (IF 補正值=2.34975)

IV 症例報告その他 (記載方法は原著論文に準じる)

V 学会発表

(全国学会 ; 教育講演)

1. 山田一郎, 北大太郎 : ○○○○○○, ○○セミナー, 第 18 回○○○○学会, 秋田, 2008
2. 山田一郎 : △△△△△, △△△セミナー, 第 31 回 △△△総会, 大分, 2011

(全国学会 ; シンポジウム)

1. 山田一郎, 藻岩 清 : ○○○○○○○○, 第 15 回○○学会, 京都, 1970
2. 山田一郎, 太田五郎 : △△△△△, 第 19 回 △△△学会, 松山, 2011

(国際学会 : シンポジウム)

1. Yamada I, Saito H : Health promotion in the 21<sup>st</sup> century, 15th International Conference on Occupational Health, Stockholm, 1996

(国際学会 : 一般発表)

1. Yamada I, Ohta G : Health promotion in the 21<sup>st</sup> century, 18th International Conference on Occupational Health, New York, 1999
2. .....

VI 特 許 出願番号, 発明者, 発明の名称

例) 2009-567890, 山田一郎 : 体外式肺支援に用いる人工肺装置